

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや ちくさ WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 〒461 千種区池下一丁目4番18号
 井上ビル4F D号
 Tel 763-5110
 会長 水野民也

No.26 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-
 Build Bridges of Friendship
 Throughout the World

人類はひとつ
 世界中に友情の橋をかけよう
 1982~83年度 R I 会長 向笠広次

第26回例会 昭和58年2月15日(火)晴

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 48名 出席 26名
 出席率 54.17%

◇前回 2月8日(修正出席率) 97.87%

make up

青山君(2/9和合), 堀場君(2/9和合), 加藤(敏)君(2/3西), 河合君(2/9名北), 菊池君(2/7東), 黒野君(2/10瑞穂), 杉山君(2/10瑞穂), 鈴木(正)君(2/10瑞穂), 寺澤君(2/7瑞穂), 都築君(2/9和合), 山村君(2/12守山)

◇ビジター紹介 4名

◇誕生日祝福

浜口君(2/21)

◇ニコボックス

安藤君(本日卓話させて頂きます), 菊池君(連続でホームクラブ欠席しましたので), 浜口君(誕生日祝), 西川君(誕生日祝)

◇三輪副幹事報告

1. I. G. F に出席された方々, 御苦労様でした。本日, 石田君より報告がございます。
2. 次回例会終了後, 理事会を行いますので理事, 役員の方々はお残り下さい。
3. ロータリーの友2月号が届いていますのでお持ち帰り下さい。
4. 新入会員講習会を3月1日(例会終了後)に行いますので, 前回の講習会に欠席された方と新入会員の方々は御出席下さい。

◇新入会員紹介



氏名	矢野 勝久 君
生年月日	大正9年6月19日
事業所	名城大学 天白区天白町大字八事字裏山 69-49
地位	学長
自宅	千種区春里町2-1-12
推薦者	水野民也
職業分類	私立大学
委員会	親睦活動

◇水野(民)会長挨拶

第26回の例会が開会出来ますことを厚く感謝申し上げます。

2月11日に I. G. F が行われ20名の会員の出席があり, 御苦労さまでした。

I. G. F については出席した石田君より報告をお願い致しますが, 今までにない Q & A 式でまるで試験を受けているような緊張した雰囲気の中で進行し, 非常に良い会合であったと思います。又講演も RC の本質をついた **meism** と **youism** と云うテーマの話で仲々ためになりました。

最近の暗いニュースをきいておりますと勝田の犯行も, 女医殺人の主人も, 銀行の調査役の問題も, もう少し **youism** の考えがあれば, そんな事にならずに済んだでしょうし, 国際間の問題についても相手の立場を考えれば戦争にもならず, オイルショックも起らず, 平和になる事でしょう。

我々ロータリアンも国際間の難民, 飢餓の問題, 又, ゴミ零等についても **youism** の考えを大切にすれば解決するのではないかと思います。

この20日には **Lions** の応援もあります, 平和公園でジョギング大会が行われます。もし時間がありましたら見に来て下さい。

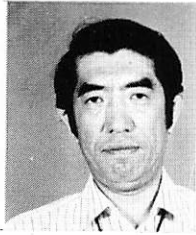
以上をもちまして会長の挨拶と致します。

◇講演

“I. G. F 報告”

会員 石田 耕嗣 君

去る2月11日ホテル・ナゴヤキャッスルに於いて、名古屋和合ロータリークラブのホストにより、名古屋市内14クラブ、知多地区5クラブ、計19クラブから300



名余の参加があり、第260地区尾張第1分区のI. G. Fが盛大に開催されました。

先ず午前10時に相羽分区分代理の点鐘に始まり、関係者の方々の挨拶があり、その後「ミー・イズムからユー・イズムへ」一奉仕の原点を考える一と題しまして、講師に広瀬一郎氏（東京新聞・論説主幹）をお迎えし、基調講演が行われました。氏によれば、ミー・イズムとは、自分本位、すなわち「私」優先の行動をとる事である。アメリカに於てはベトナム戦争をきっかけとして「ミー・イズム」の社会になってきており、これがエスカレートすれば、やがて崩壊の道を進む事になるであろう。又現在日本に於てもこのアメリカの後を追って、危険な社会へ進む兆候が見えている。ここで我々が考えなければならないのは、「ミー・イズム」と反対の「ユー・イズム」である。「ユー・イズム」とはあくまで「あなた」、すなわち相手の立場を理解して相手の為に行動する事である。相手とは家族であり、友人、隣人、さらに社会全般である。この「ユー・イズム」の精神はロータリーの目標である奉仕の精神であり、我々は今こそ、この「ユー・イズム」を考えなければならないのではないのでしょうか。

午後の全体会議は19RC会長、幹事さん総勢38名がステージの特別席にご登壇頂き、押しボタン電光表示装置を利用したパネルディスカッション方式で行われ、北野パストガバナーの軽妙な司会により次々と質問が出されました。

このあと、全体会議で出された数々の設問を石田君による正解と補足説明で紹介され、I. G. Fでの実り多い成果を各会員が感じとっていた様子でした

“海外との共存共栄Part I”

会員 安藤銀之助 君

当社では色々な国との貿易をしており、機会ある都度紹介する予定でありますので、今回は Part 1 として名古屋市より1時間半で着く韓国との「ふれあい」を紹介します。

現在高級仏壇用手彫り彫刻品の製造及び貿

易業務を目的とした合弁会社を持っており、お互いのスタートは小規模でありましたが、当社の共存共栄の精神と相互の感謝の心で働く事の浸透で発展し、韓国



では業界3位の企業となり従業員も150名で当社との取引商品も松茸、銀杏等農産物へも進出しております。

ソウルロータリー会員である崔載弘氏(Jae Hong Choi)との交流も私の商社勤務時代から16年間経過しており、お互いの家族同志(グルミ)の「ふれあい」で両国との窓口として次世代迄発展するものと確信しております。

韓国政府は1988年迄にG. N. Pを1,000億ドルに引き上げ、OECD加盟を果たして先進国の仲間入りを目指す経済政策や、制度、産業構造の先進国型への改善を推進する一方、2,000年代に向けた長期計画の樹立、1986年迄に輸入自由化率を先進国並に引き上げ、為替と資本の自由化を進め、今年は卸売物価上昇率3.4%、経済成長率7.5%、主要穀物自給率94.8%の実現に努める政府発表をしております(2月1日)。

会員の皆様で御用の折には便宜を働く所存であり、Part 2以降、台湾 蔡伯堦(P. S. Tsai)、中国長春市(旧新京) 頼波(T. A. Lai)、香港陳友光(Y. K. Chan)、マレーシア 章梓(Lawrence. Gan)、シンガポール Chuan. Huat、スイス Rogea. H. Jacot-Gullarmod、西ドイツ Robert. Marx など諸氏とのふれあいをお話しする予定ですが、各氏共韓国の崔載弘氏との交流と同じ様に将来への友情等が私の会社の財産と考えて居ります。

◇第4回ゴルフ会成績(2/4、愛知C. Cにて)

R	NAME	O	I	G	Hcp	NET
優勝	成田 良治	47	50	97	28	69
2位	石田 耕嗣	52	43	95	21	74
3位	久保 田皓	41	46	87	13	74
4位	菊池 昭元	46	48	94	17	77
5位	樋田 勝三	46	44	90	13	77
B. B	松居 敬二	46	48	94	10	84

(参加者12名)

◇次回例会(2月22日)

卓話 “最近の景気雑感”

会員 河合美雄 君

卓話 “抗生物質創成期”

会員 水野民也 君

◇次々回例会(3月1日)

卓話 “歯科の材料”

会員 三輪 康 君